

第65回全日本実業団対抗駅伝競走大会 ニューイヤーマラソン2021 inぐんま

沿道観戦自粛のお願い

例年、多くの市民の皆様に沿道から応援をいただいておりますが、今大会は新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する観点から、主催者より「沿道観戦自粛」の要請がありました。中継所や沿道での観戦・応援は控えいただきますようお願いいたします。

また、応援ポイント（駐車場）の設置もありませんのでご注意ください。

なお、今後の感染状況および警戒度の移行状況などにより

つては、大会が中止となる場合もあります。

桐生中継所でのイベントは行いません

毎年、桐生中継所周辺で開催していた「八木節実演」や「豚汁・お汁粉・麦茶の無料配布」などの歓迎イベントは行いません。

また、群馬県庁や各中継所へ来場者向けのイベントは行いません。

通過予想時刻

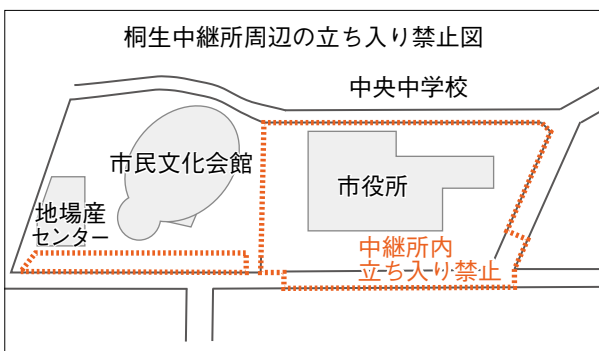
今大会は1月1日（祝）、午前9時15分に群馬県庁前をスタートします。

選手は、午後0時20分頃に県道太田・桐生線から広沢町へ入り、市内を駆け抜けてみどり市に入るのが午後0時50分頃です。

コースとなる車道内と歩道橋は時間規制で立ち入り禁止になります。警察官や係員の指示に従ってご協力をお願いします。中継所となる市役所前の道路や市役所構内も立ち入り禁止となりますので、ご

注意ください。
問い合わせ先はスポーツ振興課
スポーツ振興係（☎内線657・658）

おりひめバス一部運休
ニューイヤーマラソン開催に伴う交通規制のため、おりひめバスは一部運休になります。詳しくは、おりひめバス車内、市ホームページなどでお知らせします。
問い合わせ先は広域連携推進室
広域連携推進担当（☎内線387）、桐生朝日自動車株式会社（☎542420）



テレビでの観戦をお願いします。



スポーツ振興課 戸丸主事



ふるさと桐生応援寄附金 ご紹介ください



市では、ふるさと納税制度を活用し、ふるさと桐生応援寄附金の名称で寄付を募っています。市外に居住するご家族やご親戚、ご友人に紹介をお願いします。

令和元年度は84件、1,794万8,000円の寄付をいただきました。原則としていただいた寄付金は、翌年度以降に、寄付者の希望に沿う取り組みに活用しています。令和元年度は、桐生が岡動物園のミーアキャット舎の改修など、14の事業に総額464万6,000円を活用しました。

返礼品として、地場産品を取り扱う事業者も随時募集しています。詳しくはこちらをご覧ください。→
問い合わせ＝企画課企画戦略担当（☎内線524）



2つの寄付方法

①「さとふる」で寄付

ふるさと納税ポータルサイト「さとふる」で受け付けています。クレジットカード決済、ペイジー決済、コンビニ決済、携帯電話キャリア決済が利用できます。



②市役所へ直接寄付

企画課（市役所3階、☎46-1111、ファクシミリ43-1001、電子メールkikaku@city.kiryu.lg.jp）で、受け付けています。

申請用紙は同課、各公民館、市ホームページにあります。

11種類の使い道

使い道として、次の11のメニューを設けています。

事業別メニュー（5つ）

①新型コロナウイルス感染症対策事業／②絶滅危惧種カッコソウ保全事業／③桐生八木節まつり事業／④桐生が岡動物園の園内整備事業／⑤群馬大学理工学部の応援及び理工学部との連携事業

分野別メニュー（6つ）

①自然保護や環境美化／②文化財や生涯学習、文化振興／③まちづくり／④子どもの育成／⑤高齢者支援／⑥財政健全化

※用途を指定しない寄付も受け付けています。

返礼品の贈呈

市外居住の人から寄付をいただいた場合、お選びいただいた返礼品を贈呈します（制度上、桐生市民、また法人・団体などからの寄付に対して返礼品を贈呈することはできません）。返礼品「郵便局のみまもりサービス」をご希望の場合は、「さとふる」では取り扱っていないため、企画課で受け付けます。

「郵便局のみまもりサービス」

市内に住む人を郵便局員などが訪問する「訪問サービス」、固定電話あるいは携帯電話へ電話を掛ける「電話サービス」の2種類があります。

